

救援、復興、原発をどうするのか 被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

市議として12年、これほど人と人との絆（きずな）の大切さを実感したことは、ありません。被災者を救済し、生活再建を支援する政治、温かいまちづくりに全力をあげます。

放射能から命、健康まもる

原発ゼロ

- 実行します
 - 放射線量のきめ細かい測定
 - 肉・魚・野菜…食料品の検査体制の強化
- すべての子どもの健康調査を実施
- 女川原発は廃炉
- 自然エネルギーの活用

生活再建こそ復興の土台

宅地被害支援

- 実行します
 - 宅地被害に公費支援
 - 住宅修繕やリフォームに一律10万円助成
- 国保料1人1万円下げる
- 医療費を中学卒業まで無料に
- 市立保育所の存続

子どもたちのためなら、なんだって

はなき・のりあき 市議3期。1960年、三重県生まれ。仙台市学童保育連絡協議会副会長。南吉成小学校PTA会長、南吉成中学校PTA会長などつとめる。日本共産党仙台市議団幹事長。妻と2男2女。

東北大
原子核工学科卒業
放射線防護の研究室で学んだことを生かします。



花木則彰

日本共産党

- 一 仙台市議会の報酬の全てを震災復興と老人福祉 児童福祉に役立てます
 - 二 地方政治には 政治哲学が必要である 善く生きて 正義の精神が必要である (ハーバード大学 マイケル サンデル教授 引用)
 - 三 国分町 繁華街の警察の取締まり 緩和 又は 罰金徴収の国分町集中活性化
 - 四 追廻住宅問題の早期円満解決
 - 五 二十四時間で一〇〇〇 円で預けられる有料老人ホームの建設を目指す
- 以上



職業 農業コンサルタント
仙台市災害ボランティア運営スタッフ
仙台市レクリエーション協会会員
宮城自動車産業振興協議会会員
日本サッカークラブ協会会員

石森 正洋
読売新聞奨学生
上京して新聞配達しながら大学に通う

熱き仙台魂で早期復興!!



山津波被害 丘陵地宅地被害 対策に全力で!

私はや・り・ま・す!!

- 復旧・復興に必要な財源確保を早急に!! (国へ強く要望していきます)
- 丘陵地宅地被害の早期復旧と被災者への仙台独自の支援策を!
- 農地の迅速な復旧と農業の再生を!
- 被災者の生活再建支援を!
- 東部地区の津波防災施設整備と集団移転を!
- 新エネルギー生産施設の導入と促進支援を!



おかべ恒司

自由民主党公認

- PROFILE
- 昭和34年青葉区子平町生まれ52歳
 - 仙台市立八幡小学校、仙台市立第一中学校
 - 東北学院高校、大学で学ぶ
 - 平成11年仙台市議会初当選 現在3期目
 - 八幡地区連合町内会顧問・仙台市身体障害者福祉会顧問
 - 仙台市ソフトテニス協会顧問・八幡小学校同窓会副会長
 - 仙台一中同窓会事務局長・曹洞宗江崎寺護持会役員
 - 林子平祭典委員会委員・大崎八幡宮地区世話人
 - 仙台秋ライオンズクラブ会員・保護司
- 仙台市議会
公営企業委員会 委員長
議会運営委員会 委員
- 仙台市関係
観光振興調査特別委員会 委員
仙台市中央卸売市場運営協議会委員
仙台市農業委員
仙台市スポーツ振興審議会委員

「大震災をのりこえ、杜の都仙台再生の先頭に立ちます!!」

政治は現実や現状を理想や夢に向かって、高らかに持ち上げてゆく仕事です。36年余地方議会一筋の私大泉鉄之助は、この度の大震災をのりこえ、ふるさと仙台の再生に全力投球します。

私たちの日本は素晴らしい国です。私たち日本人は素晴らしい民族です。この誇りある国日本を、誇り高き日本人であることを次世代に正しく伝えて行きたい。

私たちのふるさと仙台は素晴らしい都市です。素晴らしい自然・歴史・文化・伝統。大震災をのりこえ仙台の都市を再生発展させ、後世にしっかりと伝えて行きたい。大泉鉄之助は、信頼にこたえます!



大泉鉄之助は自粛選挙を断行、選挙広報車は出しません。ご理解下さい。



自由民主党公認

大泉鉄之助

略歴
現 仙台市議会議員(連続9期当選)
元 仙台市議会第42代議長、元 東北議長会会長
現 宮城県後期高齢者医療広域連合協議会議長
元 仙台市監査委員
元 自由民主党仙台支部連合会会長
現 仙台歯科医師議員連盟会長
平成10年 藍綬褒章受賞
平成22年 総務大臣地方自治功労感謝状

ともに考え ともに行動し ともに実現を

今こそ!! 復興へ!!



- 雇用機会の創出に取り組むとともに、環境にやさしい、災害に強く犯罪のない、安全で安心なまちの実現に努めます。
- 明るくゆたかな老後のための福祉・医療体制と安心して子育てのできるママサポート体制の確立に努めます。
- 子供たちが豊かで思いやりのある心と自立する力を育てる教育を目指します。

実行します。青葉区。

皆様お一人、お一人のお力添えを心からお願い申し上げます。



西沢ひろふみ

無所属

西沢啓文 プロフィール
■ 生年月日 昭和30年2月15日生まれ。
■ 学歴 八幡小、古川小一、仙台二中、東北学院櫛ヶ岡高、明治学院大 法・経両学部出身

絆 再起動! 仙台。

絆を大切に「元気 復興都市 せんだい」を目指します。

- 実現宣言① 防災・福祉先端都市 せんだい
自主防災活動の共助により、高齢者福祉の向上とコミュニティの活性化を進めます。 → 防災福祉コミュニティ
- 実現宣言② 新・東北起点都市 せんだい
健康で安全な街づくりを進めます。 → 新健康シティせんだい
東北全体の発展のため、郷土愛を育む「人づくり」を進めます。 → 幼保小中の子育て支援と教育
新たな産業創出と観光連携を進めます。 → インキュベートビジットせんだい

実現宣言③ 議会改革 せんだい
1期目は議員定数削減に賛成しました。議会改革を進めるため、さらなる定数の削減、議会の市民報告会等に取り組みます。

跡部 薫 あとべ かのる プロフィール
昭和39年仙台市青葉区生まれ46歳 東北学院櫛ヶ岡高等学校、東北学院大学法学部卒業
東北福祉大学大学院修了(平成22年3月) 平成19年から仙台市議会議員(1期)
● 東北福祉大学特任講師 ● 仙台市私立幼稚園PTA連合会副会長 ● みやぎ障害者陸上競技協会副会長
● 北仙台中学校PTA会長 ● 青葉消防団荒巻東分団員 ● 双葉ヶ丘防犯協会実働隊員 ● 北仙台小学校評議員
● 荒巻マンスクール児童館 第三者委員 ● あらまき幼稚園評議員 ● ドリーム幼稚園評議員



あとべ薫

無所属
東北福祉大学特任講師

子どもたちに夢を!

私達は次世代の子どもたちの未来に共同で責任を持たなければなりません。そのためにも「学都・仙台」の復興と仙台市を「新次元の防災・環境都市」として新エネルギーによる市民社会の再建と復旧と復興にむけて全力で奔走いたします。



- 市民社会の再建と復旧・復興
- 地域防災体制の強化
- 医療体制・市民福祉の充実
- 中小企業の活性化と雇用の拡大
- 地域コミュニティの再構築

村上一彦 プロフィール

1956年10月16日 仙台生まれ、台原小学校、台原中学校、仙台一高卒業、北海道大学経済学部経済学科卒業、東北大学大学院経済学研究科修士課程修了、カメイ(株)、渡米(2年)、自営業、会社員を経て、参議院議員 桜井充 公設第一秘書 保護司、元青葉区PTA連合会会長、元台原小学校PTA会長、元台原中学校PTA会長、元宮城第一高等学校PTA役員、小松島消防団副団長、台原五山町内会長、民主党宮城県連NPO委員長、双葉ヶ丘交番地区防犯美備隊

ホームページ <http://www.murakamikazu.com> メール sendai@murakamikazu.com



村上一彦

民主党公認

3・11大震災——皆様に心からお見舞い申し上げます

- 対応の鈍い国を動かし、被災者支援のスピードと復興財源の確保のために働きます
- 全壊・大規模半壊と共に、半壊以下や宅地とよう壁被害にも支援を拡大するために働きます
- 放射線被害への対策を強化し、きめ細かな監視と市民へのわかりやすい情報提供のために働きます

復興の担い手! パワー全開!

熊谷よしお 都市づくりの目標

- 安全安心第一の防災都市に
 - 活力ある経済の都市に
 - 子育てに便利な都市に
- 高齢者と障害者の福祉都市に
 - 美しい歴史と観光の都市に
 - スポーツと文化の都市に

熊谷よしお プロフィール

・仙台市青葉区生まれ ・東北学院大学卒業
・県青年赤十字奉仕団委員長 ・衆議院議員公設秘書
・市議会危機管理防災対策調査特別委員長 等歴任
・仙台市議会議員 7期
*信楽 一隅を照らす *趣味 スポーツ観戦

熊谷よしお公式ホームページ <http://www.kumayoshi.com/>
仙台・楽しい街に 仙台・やすらぎの街に

私は学生時代からのボランティア活動と政治家秘書の経験から福祉行政の拡充を目指して、市議員を志しました。少子・高齢化社会、初心を貫きます。同時に大震災からの復興に全力投球です。住みよいまちを、子や孫たちに引き継ぐために、懸命に働いてまいります。



熊谷よしお

自由民主党

まちの元気化大作戦

大きなことは言えませんが……小さな幸せつくります!

管理栄養士ひぐちのりこの
仙台をもっと元気にする8つの栄養素

- わくわくの素 地域活性化
- のびのびの素 市民協働
- すいすいの素 交通網充実
- きらきらの素 文化都市
- いきいきの素 仕事も家庭も
- こつこつの素 安定雇用
- すくすくの素 子育て支援
- ゆうゆうの素 社会保障



平和・脱原発の社会に

支えあいの仙台に 女性も頑張れる仙台に 思いやりいっぱい青葉区に

プロフィール

1959年 仙台市青葉区生まれ
仙台市立国見小学校・仙台市立第一中学校・宮城県第一女子高等学校・宮城学院女子大学家政学専攻卒業
1981年 仙台市に栄養士として入職、保育所に24年勤務、その後保健福祉センターに勤務
家族/パートナー、子ども3人
仙台市青葉区貝ヶ森在住



ひぐちのりこ

社民党公認

せんだい復興の原動力に!

この度の東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。かまた城行は、一日も早い被災者の生活再建と、復旧・復興を目指し、次の3項目に取り組み、更に総力を挙げてまいります。

- 『選挙カーを自粛』し、選挙公費を復興財源に!
- 『仮設住宅の総点検運動』を展開、改善を要望!
- 『放射線対策』を進め、モニタリングと測定値公開を開始!

かまた城行の誓い

- 市民の皆様の安心と安全を取り戻すため、給水施設や人工透析患者の皆様へのガソリンの優先給油、放射線対策に奔走させていただきます。
かまた城行は3月11日午後2時46分以前の生活を一刻も早く取り戻し、復興するために全力を尽くします。



かまた城行 プロフィール

●昭和37年 仙台市生まれ ●昭和56年市立仙台高校卒業
●昭和60年 創価大学経営学部卒業後公明党本部職員に
●平成15年 仙台市議会議員選挙に初当選、現在2期
仙台市議会健康福祉常任委員長などを歴任
妻、3男との5人家族

あなたの身近に 公明党



かまた城行

公明党公認 仙台市議会議員候補 しろゆき

仙台を世界一、住み良くて災害に強いまちにしたい!

燃えるわかちゃん あったが **ハート**で 震災からの復旧・復興に全力投球!!

ひとりでも多くの笑顔に出会うために、これからも全力でひた向きに取り組んでいくことをお約束します!

- ◆復旧・復興にむけて◆
 - ・西部丘陵地の宅地被害に対する早急な対応を実現する
 - ・仙台市民の不安解消のため、状況に応じた弾力的な放射線測定を実施
 - ・孤独死や自殺を防ぐため、仮設住宅入居者のケアをきめ細かく実施する
 - ・今までの防災訓練や避難所のあり方・運営方法などに女性の視点を入れて、地域防災計画をもっと実効性のあるものに作り変える
- ◆復旧・復興を進めるため、市役所改革にも取り組みます◆
 - ・現在の危機管理体制の見直し
 - ・被災した市民に寄り添うような対応ができるように、市職員の意識改革を進める
 - ・お役所的発想や前例主義から脱却し、市民のために仕事をする組織風土をつくる
 - ・縦割り行政を言い訳にせず、組織横断的に課題を解決する力をつける

- 青葉区大倉(旧宮城町、定義山近く)出身
- 宮城県第二女子高等学校卒業(23回生)
- 仙台市議会議員・3期目
- お座・B型
- 特技 英会話
- 家族 夫ひとり、娘ひとり

<http://www2.ocn.ne.jp/~wakako>

佐藤わか子 が 今まで心がけてきた 5カ条!

- 1. 議員になって何をしたいの常念に忘れない。自分の政治哲学、政治理念をつらぬく。
- 2. 座り心地のいいイスには座らない。
- 3. 徹底した現場主義でいく。
- 4. 自分の活動を広く市民に知らせる努力をする。(ホームページ、年2回発行の市議会レポートなどを活用しています。)
- 5. どんな事でも、すぐやる謙の精神でいく。



佐藤わか子

民主党公認

東日本大震災で被災された皆様にお見舞い申し上げます。ふるさと仙台の再生・復興、そして未来を創るお手伝いをさせて下さい。

平成17年の夏、私は乳がんの告知を受けました。つらい治療の日々、同病の仲間達の死を乗り越えて今こうして元気に生きている私には、きっと何かの使命があるはずとの思いから仙台市政へ挑戦を決意いたしました。病を経験したからこそ知った、健康で暮らせることの喜び。いつまでも市民ひとりひとりが健康で安全に安心して暮らせる仙台でありますように…。

- 健康を守る** 自らの経験を生かしたきめ細かな治療と心身のサポート
- 環境を守る** 10年以上経っているホテルの飛び交う百万羽の鳥の羽と自然環境の融合を目指す。
- 子どもを守る** 少子化に伴った質の高い教育の提案。
- 医療** がん対策、フクチン、放射線の発生量のケア、野ハイパー支援
- 自然環境** 自然環境を守りながら都市づくり
- 子育て支援** 子供の成長に合わせた切実な悩みを解決する人材を育てる
- 介護** 介護予防と健康づくり、高齢者の生き甲斐づくり、介護待機者ゼロ、地域密着型サービスの拡充
- 生活環境** 安全安心に暮らせる街づくり、命を守るインフラ整備、防災力、食の安全
- 教育** 子供から世界に通用する人材を育てる、心を育む教育(日本人のこころ)、地域住民による学校教育支援

やしろ美香応援団事務所
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-8-18
TEL (022) 728-4821 FAX (022) 728-4828
やしろ美香ブログ【万象皆師】
<http://ameblo.jp/mika846/>



やしろ美香

仙台市青葉区/自民党公認

- 経歴
 - 昭和38年2月1日生まれ(血液型 AB型)
 - 仙台市立旭丘小学校卒業
 - 仙台市立台原中学校卒業
 - 仙台白百合学園高等学校卒業
 - 東北学院大学文学部史学科卒業
 - 仙台市議会議員秘書
- 現在(順不同)
 - 青葉区旭ヶ丘中央町内会理事
 - 青葉区はたの里づくり協議会事務局補佐
 - あけぼの会(乳がん体験者の会)会員
 - 尾瀬保護財団友の会会員
 - 旭ヶ丘わんぱく森2(もり)がっこ推進委員
 - 北六ヶヶヶヶスポーツ少年団顧問
 - 仙台オペラ協会会員
 - 仙台北地区交通安全協会旭ヶ丘支部会員
 - 仙台白百合学園同窓会学年幹事
 - 仙台市立台原小学校児童会安全守り隊隊長
 - 仙台市立台原中学校同窓会副会長
 - 仙台市中小企業経営者懇話会会員
 - 仙台日伊協会評議員
 - みちのくYoshikoまつり実行委員会チーム部長
 - 陸上自衛隊東北方面特科隊協力会理事
- 趣味/書道、音楽(声楽)、スポーツ観戦、読書(英・伊)
■座右の銘/万象皆師 森羅万象(この世の起こること全て)から我々は学ぶことが出来る。

復興はシニアミドルの 責任と確実さで!!

- 仙台の伝統(伊達文化)と、新時代の融合による復興!
- 地域コミュニティーの強化と多重防衛により、
安心・安全を確保した復興!

“復興”すべては次代を担う人々のために!



主な役職

- 鈴木味噌醤油醸造(株) 代表取締役
- 学聖和学園 理事長
- 仙台天使園 理事
- 仙台商工会議所 参与
- 仙台東リトルリーグ野球協会 会長

仙台市政の
ご意見番!



鈴木しげお

希望・生きがい! 仙台力を世界につなぐ若さと力

NO! 選挙カー 復興支援に

プロフィール

青葉区生まれ44才 やぎ座 A型
東北学院大学経済学部卒業
仙台市議会議員(平成19年初選)
市民教育・健康福祉委員会副委員長
東日本大震災対策特別委員会委員長
仙台市環境審議会委員
仙台市青葉区剣道連盟顧問
仙台市青葉区パレオボール協会会長
栗生剣道会指導

- 青葉区発 未来の責任 一歩・踏み出す!**
- ◎ 太陽光発電・風力発電等自然エネルギーの積極的な導入を復興の軸に
 - ◎ 自然の摂理に逆らわず自然と共生を
 - ◎ 中核型電源の導入を教訓に広域で自然エネルギーの活用推進
 - ◎ 深刻な津波被災地での大規模な復興を
 - ◎ 放射能の心配ない食品の流通促進
 - ◎ 放射能の心配ない食品の流通促進
 - ◎ 放射能の心配ない食品の流通促進
- ◎ 産業立地を災害に強い宮城地区に誘致し産業育成の場を発展させる



かとうかず和彦

自民党公認

http://k-kazuhiko.com/

救援、復興、原発をどうするのか 被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

- 実行します**
- 放射線量のきめ細かい測定
 - 肉・魚・野菜・食品の検査体制の強化
- 自然エネルギーへ**
- すべての子どもの健康調査を実施
 - 女川原発は廃炉活用

原発ゼロ。放射線測定も

- 実行します**
- 住宅修繕やリフォームに一律10万円助成
 - 店舗、工場の修繕に助成
- くらし・福祉を最優先にする復興に**
- 国保料1人1万円下げる
 - 医療費を中学卒業まで無料に
 - 市立保育所の存続

震災や津波をくぐり抜けてきた命。明日に向かって、一歩でも二歩でも前へ進めるように、もっともっと支援を強めなければなりません。みなさんと力をあわせて、がんばります。



菅野直子

日本共産党

●いつも市民の目線で全力投球!

菅野直子 市議1期。1972年、会津若松市生まれ。会津女子高卒。五城中父母教師会会長。新日本婦人の会青葉支部事務局長として、市民運動に奮闘。夫と3男(高校生、中学生)。

復興へ頑張ろう! SENDAI! 3月11日に発生した大震災で被災された市民の皆さまに心からお見舞い申し上げます。

元気アップ 仙台!

プロフィール

- 生年月日 昭和43年12月24日(42才)
- 家族構成 妻、長男(高校生)、長女(中学生)
- 趣味 ソフトテニス
- その他 上山中学校PTA副会長、上山学区民体育振興会事務局長、上山通小学校学校評議員

経歴

- 1987年 4月 東北電力株式会社 入社
- 2001年 7月 連合宮城副事務局長
- 2007年 10月 東北電力労働組合宮城県本部副委員長
- 2011年現在 東北電力株式会社仙台営業所 勤務

- カトケン**は、安心・安全・安定な都市づくりに取り組めます!
- 安心して暮らせる都市づくり
 - 町内会や学校等の地域コミュニティによる、防災力の向上とネットワークづくり
 - 避難所指定のあり方、避難所としての設備や備えるべき物資備蓄などの見直し
 - 安全でやすらぎある住みよい都市づくり
 - 市民生活の安全のため、地滑りや地割れ被害の復旧に向け丘陵地区等の宅地再建
 - 公共建築物の耐震強化と、ライフラインの強化による災害に強い都市基盤の形成
 - 安定した市民生活を支える都市づくり
 - 街に賑わいを取り戻すため、シテイセールスによる集客・交流の促進
 - 地域経済の回復のため、中小企業支援策の充実と新規雇用の促進



加藤けんいち

無所属

被災された全ての皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

仙台の復興が 日本を変える。

PROFILE

みんなの党
仙台市議会 第2支部 支部長
仙台生まれ 仙台育ち
昭和46年3月11日生まれ
亥年 うお座 AB型
【仙台みらい塾 塾生】
新坂通幼稚園卒
仙台市立八幡小学校卒業
仙台市立三条中学校卒業
私立南光学園東北高校卒業
趣味/ バンド・格闘技観戦・映画鑑賞



早坂あつし | 検索 | haya_a007
www.hayasaka-atsushi.com

- 行動あるのみ!**
- ① 復旧・復興のスピードを上げます。
 - ② 復旧・復興の期限を明確にします。
 - ③ 地域防災を促進します。
 - ④ 防災に強い子供達を育てます。
 - ⑤ 放射能から市民を守ります。
 - ⑥ 議員報酬と定数を削減し、復興・福祉の為に財源とします。



早坂あつし

みんなの党公認

40歳

せんだい復興の先頭を走ります!

この度の東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。しまなか貴志は、一日も早い被災者の生活再建と、復旧・復興を目指し、まずは次の3項目に取り組み、更にせんだい復興の先頭で走り抜いてまいります。

- 『選挙カーを自粛』し、選挙公費を復興財源に!
- 『仮設住宅の総点検運動』を展開、改善を要望!
- 『放射線対策』を進め、モニタリングと測定値公開を開始!

しまなか貴志の誓い

- いかなる災害にも屈しない、「減災NO.1仙台」の街づくりを推進します。
- 元気な東北再生にむけ、「魅力あふれる仙台」を創出し、地域経済を活性化します。
- 一人の声を大切に! 一人一人が笑顔の「市民主役の仙台」を創ります。



しまなか貴志 プロフィール

- 昭和35年 北海道札幌市生まれ
- 昭和54年 東北学院高等学校卒業
- 昭和60年 東北学院大学経済学部卒業を経て広告代理店入社
- 平成8年 衆議院議員井上義久 公設秘書
- 平成15年 仙台市議会議員選挙初当選 現在2期
- 父、母、妻、長女の5人家族



しまなか貴志

公明党公認 仙台市議会議員候補

たかし



平成23年8月28日執行
青葉区選挙区

仙台市議会議員選挙候補者選挙公報

仙台市選挙管理委員会

行動力と情熱で
震災復興
確かな一歩を！



強く、美しい仙台・ぬくもりの青葉区 東山たつお はあなたとともにつくります。

活いきいき仙台 潤うるおい仙台 創つくりゆく仙台

- ・都市と自然が調和した強く美しい街
- ・緑ゆたかな潤いとぬくもりのある健康な街
- ・産業基盤の整備で新しい雇用を創る確かな街
- ・地域産業の発展で生き活きた街
- ・生活環境の整備で安全・安心・健やかな街
- ・都市基盤の整備で快適な住みよい街
- ・ムダのない行政で市民が暮らしやすい街
- ・お年寄・障がいのある人々にやさしい福祉のある街
- ・区行政の充実で気くばりのある街
- ・夢と希望のもてるふれあい教育の街
- ・スポーツ・文化の場をひろげ感性ゆたかな街
- ・国際的な機能・東北の中心としての未来を創造する街

—若い力で、復旧から復興へ！—

- 昭和49年4月29日生まれ(37歳)
- 遠田郡涌谷町出身
- 宮城県立古川工業高等学校機械科卒
- 衆議院議員 橋本清仁第一秘書
- ＜ 現在 ＞
- 宮城県民社協会会員
- 民主党党员

東山
たつお
(37歳)

当日、投票に行けない方は

期日前投票

8月20日(土)→27日(土)

選挙人名簿登録区の区役所・総合支所
午前8:30～午後8:00

アエル 5F
午前10:00～午後8:00



ともに、前へ
仙台



仙台市選挙
マスコットキャラクター
「てとりん」

奥州・仙台
おもてなし集団
伊達武将隊

仙台市議会議員選挙 8月28日(日)

午前7:00▶午後8:00

※一部地域は午後6:00までとなります。

市議選ひとくちメモ ▶ www.sendai-senkyo.jp

おむすびシート3,000通ありがとうございます。この4年間解決に向け活動しました

政治へのあきらめや不信感を食い止めた！
その強い想いで市政を志したのが4年前のことでした。
今、なお問われ続けている私たちの国、私たちのまちの政治のあり方。
そして中でも問われているのは議員の活動姿勢です。

だからこそ私は4年前市民のみなさんと約束した原点を忘れず、今後も活動していきます

平成22年10月、私たち夫婦に待望の女児が誕生しました。
娘のなげない日常を見ていると子どもの笑顔を守りたい！守らなければ
そんな責任感がますます強くなってきます。子どもはいつの時代も未来の夢や希望。
私は、信頼できる政治をつくり、未来への不安を安心に変えたい!!

おのでの東日本大震災以降の活動

- 避難所の設置・運営の支援 安全な場所、衣食住、電気、ガス・水道などライフラインの現在の状況、今後の見直しなどを、迅速・正確に情報提供するよう努力。また、市政報告は3回・6万枚を発行し少しでも必要な情報が届くように動きました。
- 全国からいただいた支援物資(食料・衣料など)を必要の方へお渡しするマッチング・コーディネート
- 全国から来ていただいたボランティアさんの仙台での宿泊・食事・交通手段などの調達
- 被災された方々のご相談(およそ250件)が災証明について(宅地危険度判定・建物危険度判定など)、道路・公園・法面の安全、学校の安全対策、放射線対策、中小企業支援、農業者支援など
- 加茂地区や泉パークタウンなど土地基盤災害に対する復旧・対策地域の方々の思いを国・県・市に要望し早急な対策を求めています。
- 福島原発事故に関連して、市民に安全・安心をしていただくために水道の放射線量、農作物の放射線量、学校・保育所での放射線量の調査検討を求め、また独自放射線測定器の導入を求めました。

昭和47年3月29日 仙台市生まれ 39歳 AB型。
 泉市立加茂小学校 卒業(5期生)、泉市立加茂中学校 卒業(6期生)、
 仙台高等学校 卒業(42期生)、大阪芸術大学 芸術学部 卒業(学士)、
 宮城大学大学院事業構想学研究所 修了(修士)、東北大学大学院工学研究科 博士後期課程 中退。
 株式会社藤崎に入社し社会人生活をスタート。会社役員、専門学校講師、NPO法人理事を経て、平成19年4月仙台市議会議員初当選。総務財政委員会 副委員長(2期)、市民教育委員会 副委員長を歴任。
 家族構成：父・幸夫(元県職員)、母・幸子・妹・千穂(加茂在住)、妻・ひとみ・長女・さやか(10ヶ月)(高森在住)



おのでのけん健

39歳

十年・二十年後の仙台の未来に責任をもつ!!
子どもの未来を守り、明るいものにしりたい!!

若いチカラで 復興仙台

誠実に! 力強く! スピード!

市民益優先主義&復興仙台ビジョン

- 雇用の安定に力を注ぎ、市民生活の根幹を守ります。
- 企業誘致、次世代型新産業創出、地元中小企業支援、セーフティーネットの強化。都市基盤の整備に心を砕き、市民生活の快適・安心を実現します。
 - 公設民営型保育所を増設、泉中央駅前バスターミナルを現在地での拡張。議会・行財政改革に魂を賭け、市民の皆さまとの信頼を再構築します。
 - 費用弁償(交通費)廃止・議員報酬を3割カット・第三者による査定化に移行で議会コスト最大3億円を圧縮し復興財源に。
 - 外郭団体を半減、民間移譲を進め、ムダの多い行政をスリム化。防災対策に気を配り、市民の皆さまと共に安全な仙台を創ります。
 - 全住宅地を対象とした地盤調査、地区単位での防災啓発活動の充実。

大内じゅん プロフィール

- 1971(昭和46)年 東京都生まれ ●岩手県立一関第二高等学校卒業
- 株式会社リクルート、地元出版社、起業等を経て現在に至る。
- 著書『ジミ都市仙台の本』 ●東日本大震災災害ボランティア従事

大内じゅん 検索



大内じゅん

39歳

無党派・新人

ともに前へ、明日の仙台!



未来をカタチに!

●自然エネルギーの積極推進と世界に誇れる災害に強いエコタウンの創造

福祉・子育て 「一生安心して長生きしたい」「子供は宝」願いをカタチに!

- 暖たきりゼロ! 待機児童ゼロ!
- 21世紀最大の課題「少子高齢化」の支援策を

経済・活力 「地元中小企業支援」想いをカタチに!

- 地域の核となる商店街、地域経済をささえる中小企業への強力支援

教育・文化 「教育こそ徹底した投資を」理想をカタチに!

- 人が輝き、笑い声のあふれる仙台を ●生き生きとした生涯スポーツ・生涯学習の充実

改革継続仙台市議会

さらなる議員定数の削減を! 三次改革50名に!
100万都市仙台は2万人に1人の議員が妥当!

東日本大震災で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。皆様の日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。私もこの難局を乗り切っていくよう全力で取り組んでまいります。大震災から5ヶ月余りが経過しての選挙とはいえ、まだまだ、市民の負った痛手や傷は癒えておりません。被災者が避難所や仮設住宅での不便な生活を余儀なくされ、瓦礫部住宅地の多くの住民が地震災害のため不安の中で過ごされておられます。このような市民の生活再建と仙台のまち全体の復興を目指し、その政策を語る極めて重要な選挙ではありますが、活動のあり方や方法については、市民の悲しみや現在置かれている苦境に十分配慮しなければならぬと思っております。特に、選挙にかかる公費もできるだけ削減し、その分も復興財源に振り向け、より有効に活用していきたいとの考えから私は選挙運動期間中に公費負担される選挙カー(運転手代・燃料代・リース代)と大音量の振付けスピーカーの使用を自願いたしております。

プロフィール ●1962年2月9日 遼南郡涌谷町生まれ49歳 仙台市泉区南光台在住
 ●東北福祉大学(社会福祉学部)卒業 現職 現職 現職
 ●妻・長女(20歳)、長男(14歳)の4人家族 ●平成7年仙台市議会初当選 現在 4期目
 ●第51代仙台市議会議員 ●東北市議会議員 会長 氏名 www.y-noda.net/



野の田 ゆずる

第51代仙台市議会議員

自民党公認

救援、復興、原発をどうするのか

被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

この4年間、「議員並みの働きを」とがんばってきましたが、やはり限界があります。宅地被害をはじめ、大震災で多くの方が困っている今こそ、なんとしても、再び市政で働かせてください。

放射能から命、健康まもる

- 実行します
- 放射線量のきめ細かい測定
 - 肉・魚・野菜…食品品の検査体制の強化
 - すべての子どもの健康調査を実施
 - 女川原発は廃炉
 - 自然エネルギーの活用

生活再建こそ復興の土台

- 実行します
- 宅地被害に公費支援
 - 住宅修繕やりフォームに一律10万円助成
 - 国保料1人1万円下げる
 - 医療費を中学卒業まで無料に

●パワフルかあさん 再び市政へ

古久保和子 前市議。1967年生まれ。東北福祉大卒。長町病院で医療ソーシャルワーカーの仕事に従事。1999年から市議2期。現在、黒松小学校父母教師会顧問(元会長)。夫と子ども3人。

元・医療ソーシャルワーカー。暮らしのどんな問題でも、解決の道を見つけます。



ふるくぼ和子

日本共産党

市民との約束

震災復興 前進する泉・仙台!

- たて割行政の排除。責任と権限を持ち実行限界を明示できる危機管理センターを小学校区に新設
- 官民全ての垣根を越えて、町内会など地域組織との連携連携を強化。人命救助、安否確認、避難困難、飲食料確保、燃料確保など情報の迅速、共有化のための共助体制を構築
- 現在被災している公共施設の最優先復旧
- 原発は段階的廃止。発送配電の分離と電力自由化。自然エネルギーの開発促進

生活重視 希望の仙台!

- 多重ローン問題を始め生活道路、擁護壁、宅地被災などの救済を国に強力提言、市も独自政策で新制度創設
- 「市民どこでもバス」1ヶ月7000円の定額運賃でバス・地下鉄乗り放題
- 要介護支援の強化、保育安心サポート、買い物難民対策

景気対策 元気な仙台!

- 地元発注の徹底と地元産業の育成援助
- 農・漁・林業・新産業の育成と雇用促進、地元産品の売り込み拡大
- 県内進出の大手製造業と部品供給会社からの地元発注拡大促進

プロフィール ●家族は妻昌子、娘の綾、孫は麻子・紬・くれは、結麻、一星の5人、愛犬デジー&クッキー。
 ●歳年、10月25日生まれ、さそり座、B型。
 ●趣味は自動車とバスル、読書大好き人間。趣味、お酒少々、ワイン好き。
 ●仙台生まれ仙台育ち。●東二番丁小学校、東北学院中・高、日本芸術学部卒業。
 ●平成3年市議会議員に初当選。今回3期目を迎える。
 ●都市政策、経済政策を専門分野とする。第49代議員。

花ことば(朝顔)=結東

柳橋くにひこ 検索



柳橋くにひこ

元仙台市議会議員(泉区)

みんなの党

安心と希望の市政を!!

私たちは大地震や大津波、さらに原発事故によって、尊い命や財産など多くのものを失いました。それでも、大震災という苦難の中で、お互いの助け合いや支え合いというやさしさに励まされ、勇気と生きる力を与えられました。

そして今、市民一人ひとりが、これからの暮らしに安心と希望の持てる市政が求められているのではないのでしょうか。私は、悲しみにくれる市民に寄り添い、日常を取り戻そうとしている市民を支え、前に進もうとする市民を後押しする市政を進めたいと強く思います。復興とその後のまちづくりに責任を持ち、市民から信頼される議会への改革を進めます。一緒に歩み続けましょう。

みんなでつくるまちづくり(私のめざす政策)

- 安心と希望のまち
- 福祉豊かな共生のまち
- 子どもたちがいきいきと輝くまち
- 教育・文化・スポーツのまち
- 商工業・観光・農産業の活気あるまち
- 緑豊かな風格のまち
- 快適な都市空間と安らぎのあるまち
- 市民とともに歩む開かれたまち



プロフィール

- 1958(S33)年 4月 中新田町(現加美町)生まれ
- 1977(S52)年 3月 中新田高校卒業
- 1977(S52)年 4月 国鉄入社
- 1989(H1)年 12月 宮城県評定センター事務局次長
- 1993(H5)年 6月 社会党(現社民党)県本部に勤務
- 1999(H11)年 4月 仙台市議会議員選挙で初当選
- 2003(H15)年 4月 仙台市議会議員選挙で再選

- 家族 妻・子ども3人
- 趣味 読書、スポーツ
- 好きな言葉 『飲水思源』

中新田町出身(現加美町)



石川けんじ

社民党公認

再び 興そう!

人と地域が
元気に“生きる”
まちづくり!

より安全に!

被災地の現状に学び、より安全な復興を計り
子ども、高齢者、障がい者の方
全ての方が安心できる仙台をつくらう!

より盛んに!

震災後、疲弊してしまった人々の気持ち。
産業や経済が盛り上がりこそ本当の復興。
以前にも増して活力のある仙台を築こう!

より生きいきと!

地域の人々が話し合い、助け合う。
そんな住民同士の活動を活発にし
仙台市民の活性化に務めます。
新しい仙台は人づくりから!

プロフィール

昭和34年9月27日生まれ(51歳)
昭和53年海上保安庁に入庁。
二管本部教職課長などを務める。
平成21年早期退職、宮城大学入学。
平成22年東北大学大学院経済学研究科
飛び級入学、現在、在学中。
虹の丘一丁目町内会会長、虹の丘社会
福祉協議会理事などを務める。
家族は妻、1女2男、犬1匹。

私のモットー
スピード&実現力



“戻す”
のではなく
“盛り上げる”
復興を!!



秋山 満

あきやま

みつる

無所属

東日本大震災で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

熱血宣言 1 安全・安心

災害に強いまちづくりを進め、
一人ひとりの元気が街の元気に
つながる施策を実行します。

熱血宣言 2 福祉・子育て

あらゆる世代が安心して暮らせる
福祉の充実と、子育てにがんばる
あなたを応援します。



橋本 けいいち

無所属

やるぞ熱血!!

仙台で生きる! 仙台と生きる!

熱血宣言 3 挑戦・改革

議員定数の削減を進め、市政に
市民の声がしっかり届く「市民意
見交換会」の実施に取組みます。

プロフィール

●昭和41年(ひのえうま)泉区生まれ
●仙台市立松森小学校 卒業
●仙台市立七北田中学校 卒業
●宮城県仙台第三高等学校 卒業
●東北学院大学(法学部) 卒業
●アイスリンク仙台顧問
●宮城県トライアスロン協会顧問
●仙台市早起き野球協会顧問
●サッカースポーツ少年団協議会
泉ブロックアドバイザー
●南中山小学校PTA会長
●元仙泉青年会議所理事
●家族/妻・長女(小学4年生)

<http://www.nekketsu.net/>

復興へスピードアップ

仙台から元気を!

買物弱者への支援。
泉中央駅バスプールを
再編整備し、
交通渋滞を解消します。

斎藤のりお プロフィール
●昭和29年8月生まれ
●古川高校、北海道大学卒業
●23年間の行政経験(宮城県庁)
●七北田小・七北田中元PTA会長
●市名坂学区民体育振興会会長
ホームページは(斎藤のりお) 検索
<http://www.saito-norio.net>

被災地への支援。マンション再建支援。
学校教育施設や市民利用施設を早期に復旧します。
災害に強い仙台へ
防災ハザードマップの見直し。
防災計画を検証し、物資の備蓄、避難所の運営支援、
放射線被害対策を強化します。
議会改革の断行
議員定数削減を実現。今後は議員報酬を削減。
議会の「見える化」を進め、市民に身近な議会にします。
安心の暮らしを実現
待機児童の解消。高齢者施設の待機者解消。
だれもが安心して暮らせる仙台を実現します。

NO! 選挙カー
実施中!!



斎藤のりお

自由民主党公認

共に支え合い 力を合わせて!

あびこ 雅浩

●小学校PTA会長を6年間務め、現在松陵中学校PTA会長。
●家族は妻と子ども二人(中学生)。
●通学路を毎朝一人乗り電気自動車です。
●十三年前に特養老人ホーム介護福祉士から市議会議員に。
●専門は福祉・教育・環境。
●主な役職
仙台市介護保険審議会委員、仙台市農業委員、仙台市体育
指導委員、スポーツ市議の会事務局長。
●経歴
昭和二十七年生まれ、七北田中、仙台高第十八代応援団長、
法政大学法学部卒。平成十九年仙台市議選三期目当選。
健康福祉委員長など歴任。

復興へ五つの誓い

- 1 地域の一人暮らし高齢者と高齢者世帯を守ります。
子どもたちは復興への希望。たくましく生きる
将来の仙台市民。
- 2 地元中小企業の再生なくして地域経済の復興なし。
復興計画の確かな実行には市議会の活性化と議会
改革が不可欠。
- 3 これまでの生活を見直し現実的なエネルギー政策
に取組みます。



あびこ 雅浩

まさひろ

4期目へ

あびこは選挙カーを自粛します。

震災復興と議会改革 を促進します

くさか富士夫のプロフィール
昭和27年(1952年)生まれ59歳
平成7年4月 仙台市議会議員初当選 現在4期目
議会での役割
都市整備建設常任委員会委員
仙台市都市計画審議会委員
「スポーツ市議の会」副会長
地域活動
泉区学区民体育振興会理事
宮城県中高等学校球協顧問
みやぎ災害救援ボランティアセンター顧問
宮城レスキューサポート・バイクネットワーク顧問
モットー
「ベストを尽くし、感動と共に生きる」
できることからすぐ実行
選挙運動用自動車の使用に係
る一切の公費負担を求めません

1. 安全で安心な暮らしのために
●地域防災計画の見直しと
防災センターの整備による防災力の向上
●総合的な子育て支援の充実
●郊外住宅団地の居住環境改善
2. 活力と魅力ある明るい未来のために
●震災後の地域企業再生と地元企業の
支援強化、新産業創出による雇用の拡大
●文化・スポーツ振興とプロスポーツ
チームとの連携による誘客拡大
3. 健全で快適な暮らしのために
●利用しやすい公共交通の整備と
情報化推進による市民サービスの向上
●学校と地域の交流拡大による、
防災を含めた地域ぐるみでの教育力向上



くさか 富士夫

ふじお

無所属

市政改革 仙台から日本を 変える!

みなさまとの3つのお約束

- 1 思いやりのある、
温もりのある
政治を実践します!
- 2 「武士の家計簿」にない、
「市議の家計簿」を作成し
公開します!
- 3 スピード感のある
復興政策・災害に
強い街づくりを
実行していきます!

みんなの党 宮城ローカルアジェンダ

1. 地域のことは地域で決める!
中央集権・官僚統制から脱却し、自治体住民主役の本格地方自治の実現のために、仙台市にとって真に必要な事業のみを
仙台のみならずが決めて、実施していきます。
2. 徹底した行政改革の推進!
地域が地域のことを決定することを可能とすべく、徹底した行政改革により財源を捻出します。
●地方公務員改革
- 地方公務員総人員数の2割削減。- 仙台市の人事制度に民間並み競争原理の導入。- 天下り根絶。
●仙台市議会議員の総人員数の大幅削減
- 議員定数の削減。- 議員報酬の3割削減。- 地方議員年金の廃止。
●仙台市の資産仕分けの徹底
3. 未来を先取りした仙台の街づくり!
民間の活力を結集し、復興のスピードを速め、世界に冠たる
エコタウンの推進。放射能から市民を守り、減原発から脱原発へ。

みんなの党
みんなの党



甲田 りょういち

こうだ

みんなの党公認

●昭和40年5月28日生まれ、46歳、巳年、双子座、AB型
●大阪府立大学卒業後損害保険会社勤務を経て、仙台市
泉区にて学習塾・英語スクールを経営。
●みんなの党 仙台市議会第3支部(泉区)支部長。
●妻、息子(高1)、娘(小5)、母の5人家族。

ともに「復興仙台」そして
「ふるさと泉」の未来へ！

※住みよい「ふる里仙台・泉」づくり
泉ヶ岳自然の家改築を進め、さらなる魅力発信と、
ふる里市民農園で市民の触れ合いを拡大し、地域社会
のコミュニティづくりを進めます。

※新次元の防災・環境都市
防災・減災・太陽光発電・バイオマス活用等、新エネ
ルギーの積極的導入支援拡充とリサイクル推進を
進めます。

※地域作りを担う人材育成
小中学校等の文教施設・福祉施設の早期復旧を進め、
放射線量の測定で児童生徒の安心安全を守り、心の
育成と命を大切にすることを進めます。

※市民生活の復興全力支援
市民が将来に向け希望が持てるよう地域社会の復興と
生活再建のための強力な支援制度の創設を進めます。

※市民生活の復興全力支援
市民が将来に向け希望が持てるよう地域社会の復興と
生活再建のための強力な支援制度の創設を進めます。

必ずやります!!

復興仙台
明日の希望へ
私と共に!!

仙台の未来は



庄司としみつ

仙台・泉の復興に全力！ あなたの声を市政に！

市民相談！ 1期4年 2000件

- ★被災者の皆様の生活再建・復興にチーム3000の公明党ネットワークを活かして全力で働きます。
- ★被災した住宅やマンションなど、住宅の早期復旧をめざします。
- ★障害者・高齢者に配慮した災害に強い街づくりを推進すると共に、暮らしの安心を図る相談窓口の整備充実を推進します。
- ★子供たちの健康を守るため、放射線対策を強化するとともに不活化ワクチン等の早期導入・医療費の無料化等を推進します。
- ★高齢者の健康を増進し介護保険料等の軽減を推進します。

【プロフィール】

- 昭和37年 岩手県東和町（現花巻市）出身 49歳
- 聖徳学園女子短期大学幼児教育学科卒業
- 平成19年4月仙台市議会議員初当選 現在1期
- 市民教育委員会副委員長
- 家族：夫と息子2人の4人家族



おだしま久美子

公明党公認

当日、投票に行けない方は

期日前投票

8月20日(土) → 27日(土)

選挙人名簿登録区の区役所・総合支所
午前8:30～午後8:00

アエル 5F
午前10:00～午後8:00

ともに、前へ
仙台



投票

仙台市選挙
マスコットキャラクター
「てとりん」

奥州・仙台
おもてなし集団
伊達武将隊

仙台市議会議員選挙 8月28日(日)

午前7:00 ▶ 午後8:00

※一部地域は午後6:00までとなります。

市議選ひとくちメモ www.sendai-senkyo.jp

速やかな復旧・確かな復興 子孫の為に全力投球!



渡辺ひろし

生まれ育った仙台、ひと任せにはできません。

乳幼児医療・保育・教育水準の向上。
子育て環境の整備、子育て環境日本を目指します。

就職の場を大幅に増やします。
経済活性化の施策の強化
産学官連携による地場産業の創出を図ります。

**在宅介護は個人では限界です
社会全体で支えましょう。**
介護施設の整備及び充実を図ります。

議会・行政の無駄をなくします。
行財政改革・議会改革を強力に推進します。

履歴 仙台市立宮城野中学校 / 宮城県仙台第一高等学校 / 東北大学工学部 卒業
昭和62年4月初当選以降連続6期当選 ホームページ 渡辺ひろし

明日の新しい宮城野区のために 杜の都 仙台の未来を創る 未来に希望を 故郷復興へ加速



自民党推薦 無所属

いとう 新治郎

この度の震災では、私自身も被災し沿岸部にあった故郷を、そして余りに多くの方々を失いました。しかし、宮城野区・仙台市の待たなしの復興に全力を尽くすことこそ、亡くなられた方々の御霊にお応えすること確信致します。皆さまのご要望を声大にして市政に届け、相互信頼のもとにこの難局を乗り越え、将来に向かって希望の持てる社会になるよう努めて参ります。地図から消えた故郷に寄せる思いを、復興へ向けた挑戦に転じて!

東日本大震災の対応について

- 被災者の安全を確保し生活の安定を図るための支援措置の拡充を早急に図られるよう全力投球をして参ります。
- 宅地災害対策について土地所有者の経済的負担の軽減に努めます。
- 今後、被災者の生活再建に粉砕砕身頑張りますことを誓います。

防災機能強化・都市強化で安全な街に

都市型災害に備え
非常時の支援体制、備蓄、津波対策、停電時の広報対策など
24時間安全安心のための更なる防災強化に努めます。

雇用の確保・経済活性化で豊かな街に

仙台港周辺地区の整備、被災農家の支援、商店街支援、緊急雇用対策、人材育成、企業立地支援に努め経済の再生を図ります。

教育改革・子育て支援で安心な街に

地域と学校の結びつきを大切に、青少年健全育成と少子化子育て支援、スポーツ交流の増進、伝統文化の継承で未来の子ども達を守ります。

プロフィール
■ 経歴
仙台市父母教師会連合会理事監事 / 仙台市宮城野消防団団長 / 決算等審査特別委員会委員長
仙台市農業委員会委員 / 宮城県養鶏組合組合長 / 防災危機対策調査特別委員会委員長 他

■ 現在の主な役職
自衛隊協力仙台市議会議員有志の会会長 / 仙台市アマチュアボクシング協会会長
民謡木北会後援会会長 / 仙台市宮城野区生活衛生同業組合連合協議会(顧問)
高砂商工振興会(顧問) / 仙台市生活衛生同業組合連合協議会(顧問) 他

救援、復興、原発をどうするのか

被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

市議になって4年。みなさんの願いを実現するために、ひたすら走り続けてきました。大震災の救援活動のなかで、人と人との絆(きずな)の大切さを実感しました。あたたかいまちづくりに全力をあげます。



高見のり子

生活再建こそ復興の土台

- 住宅修繕支援**
- 実行します
○住宅修繕やりフォームに一律10万円助成
○店舗、工場の修繕に助成
- 国保料1人1万円下げる
○医療費を中学卒業まで無料に
○低家賃の復興住宅の建設

放射能から暮らし、健康まもる

- 原発ゼロ**
- 実行します
○放射線量のきめ細かい測定
○肉・魚・野菜…食料品の検査体制の強化
- すべての子どもの健康調査を実施
○女川原発は廃炉
○自然エネルギーの活用

●市民の願いにこたえて、今日も走る!

市議1期。1957年、名取市の農家に生まれる。尚綱女学院高卒。夜間学校で学び、臨床検査技師に。長町病院、坂総合病院に勤務。宮城のうたごえ協議会事務局局長などつとめる。夫、1男3女。



桜井充参議院議員秘書歴10年 未来への責任 宮城野区生まれ 宮城野区育ち 32歳!



渡辺たかのぶ

～若さと行動力で新たな仙台市政を築く～

- 防災マニュアルの見直し、沿岸部の高台整備で災害に強い宮城野区へ。
- 子どもを生み育てやすく、高齢者が生き生き暮らせる安心安全の地域づくり。
- 宮城野区の中企業が仙台の復興を支える。若者雇用と企業間連携の推進を。
- 子どもの健全育成と大人の健康づくりはスポーツから。スポーツ施設の充実整備。

私も応援します!!

- 参議院議員・医師 桜井 充
- 衆議院議員・獣医師 斎藤やすのり

プロフィール
■ 1978年(昭和53年)12月23日 宮城野区生まれ、宮城野区育ち。
■ 家族構成: 妻・長男(宮城野小5年) 長女(宮城野小4年) 次男(宮城野小1年) 父・母・祖母の8人家族
■ 経歴: 志波幼稚園卒園・宮城野小宮城野中・仙台工業高校卒業 陸上自衛隊・民間企業を経て、桜井充参議院議員第一秘書として10年間勤め上げる。
■ 役職: 仙台市立宮城野小学校PTA会長 仙塩東リトルシニアOB会会長
■ 趣味: 野球(高校では硬式野球部主将)

がんばろう仙台 負けないぞ宮城野区

<可能性の都市・仙台> まず復旧。そして復興へ

みなさんと共に前へ

復旧・復興方針の確立

- 生活基盤の整備
- 中小企業、農業を支援し雇用の確立
- 豊齢者、子育て、障害者の支援の確立
- 安全、安心、安定の防災都市の確立
- 教育(防災教育を含め)充実の都市の確立

プロフィール
昭和三十三年四月一日生 牡羊座
東北学院大学経済学部卒業 B型
仙台市議会議員五期
仙台市障害者福祉協会顧問
仙台市障害者バドミントン協会会長
みやぎ障害者バドミントン協会会長
岩切学区民体育振興会顧問
仙台建設業協会顧問
宮城県ガラス飛散防止組合顧問
前仙台市議会議員(第五十代)



赤間次彦

明日の仙台・宮城野区!!

歴史のあるまち並み、優良な生産緑地、そして川と山、すばらしい環境に恵まれた私達の宮城野区の復旧と復興に全力

一人ひとりが大切にされる市政を 震災復興への確かな足取りを進めます

- 【基本政策】**
- 福祉豊かな共生のまち
 - 緑豊かな風格のあるまち
 - 安全で快適なやすらぎのまち
 - 商工業・農産業の生きづつまち
 - ゆとりある教育・文化・スポーツのまち

プロフィール
◇1950年(昭25)10月12日 鹿兒島県屋久島生まれ
◇東北大学文学部(中退)
◇前職、仙台市職員労働組合書記
◇1991年市議会議員に初当選、5期目
◇妻と男子3人の5人家族
◇好きな言葉は「人間至る処青山有り」
◇仙台三高PTA会長、西山中PTA顧問
◇燕沢地区社会福祉協議会会長
◇市議会健康福祉委員会委員
◇社民党仙台市議団代表

社会民主党



いち 隆一

仙台的底力を今こそ!

スピード感、ボリューム感のある復興!!
被災者が、将来に向けて希望が持てる施策の実現!!

農業の再生 中小企業への支援 地域実情に応じた農業の将来像を描く 事業施設の復旧・整備支援を確保	雇用対策 少子高齢化に対応した地域づくり 被災地域での雇用の創出への取り組み 地域の支え合いのある基盤整備を支援
被災者の居住の安定確保 地域コミュニティの復活 災害公営住宅の早期整備を推進 地域コミュニティの再構築を支援	今後の災害への備え 環境先進地域(エコタウン)の実現 防災基本計画の見直し、耐震化の強化 環境先進地域を被災地に実現

田村みのる PROFILE

昭和29年4月24日生まれ 57歳 昭和53年 國學院大学法学部卒業 平成11年 仙台市議会議員選挙に初当選 平成15年 (二期目) 総務財政委員会委員長	平成19年 (三期目) 議会運営委員会委員長 平成21年 仙台市監査委員 会派「改革フォーラム」会長 / 二木神社宮司 / 神道政治連盟宮城県本部 幹事長
--	---



自由民主党公認 五十七歳
田村みのる

地域の声、現場の声を大切に一
誰よりも

働きます!

人が輝く 新生仙台



佐々木まゆみのお約束

- ①被災者に寄り添い、みんなで支え合う共生の社会を目指します。
- ②被災者の生活再建と仮設住宅の環境改善に取り組みます。
- ③復興住宅の早期着工、完成を目指します。
- ④放射線から子供たちを守る為、被ばく線量計の配布を推進します。
- ⑤若者に働く場の確保など雇用の創出に取り組みます。
- ⑥夢が広がる芸術・文化の香る新しい社の都の建設を目指します。

プロフィール

昭和39年7月仙台市生まれ
昭和52年3月仙台市立福室小学校卒業
昭和55年3月 仙台市立高砂中学校卒業
昭和58年3月宮城県塩釜女子高等学校
(現塩釜高等学校)卒業
27年間、民間企業の第一線で活躍
家族 母と二人暮らし
趣味 ソフトテニス、音楽鑑賞
党役職 公明党宮城県本部女性局長

今、取り組んでいます!

- お母さんの声を大切に、放射線の不安を解消します。
- 仮設住宅1500戸を総点検、継続して改善を要望します。
- 被災者に配慮し、選挙カーを自粛、選挙公費を復興財源に回します。



復興支援に

ささき
佐々木まゆみ
公明党公認

地域の力で私は変えたい。

東日本大震災の復興に全力を!

宮城野区は、大震災の被害を一日も早く復興し、仙台市の東部地域の都市機能をこれまで以上に高め、仙台市全体の発展に寄与しなければなりません。そのためにも、復興の諸問題を地域の知恵と力で取り組み「心ががよくなるよい街」を築くための政策を重点に積極的に取り組めます。

- ◎ **安心 安全な街づくり**に取り組みます。
 - * 津波・地震・水害に対するぬかりのない防災対策
 - * がれき・ヘドロ処理対策と早期環境回復
 - * 防災センター建設の実現をし、地域リーダーの育成を
- ◎ **活力のある街づくり**に取り組みます。
 - * 仙台独自の防災産業都市づくり
 - * 農業生産・加工・商品化・販売など、新モデル地域づくり
 - * 土地利用や民間企業の参加など規制緩和の「特区導入」
 - * 仙台港湾の「復興特区」で震災対策と活性化
- ◎ **安らぎのある街づくり**に取り組みます。
 - * 生涯学習活動で老若男女皆がいきいきする地域づくり
 - * スポーツ施設の整備で健康増進とスポーツ振興づくり

パワフル & ハートフル
宮城野のみちを拓く!!



いけだ
池田友信
民主党

がんばります。

子供達の未来のために! 安心な老後のために!

「道徳教育日本一」仙台をめざします

家族の絆・親子の絆・地域の絆を大切にします

震災復興に全力で頑張ります

野田さちよ

宮城野区

自民党公認

経歴

- 仙台女子商業高等学校卒業(昭和四十五年)
- 仙台市立榴岡小学校教員
- 仙台市立榴岡小学校教員
- 仙台市立榴岡小学校教員
- 人権擁護委員
- 前仙台市議会議員

現職

- 小田原二丁目内会長
- 婦人防火クラブ原町支部副支部長
- 東地区交通指導隊小田原分隊長
- 東北工業大学高等学校後援会理事
- 仙台市立宮城野中学校文化体育後援会理事
- 北朝鮮に拉致されたすべての人を救出する宮城の会幹事
- 自民党宮城県連女性部長



野田さちよ

仙台的復興のため 全力で働きます!

選挙カーを自粛し、選挙公費を復興財源に回します
仮設住宅1500戸を総点検、継続して改善を要望
放射線対策に取り組み、不安を解消します

お約束します

- ◆被災者の生活再建と仮設住宅の住環境の改善に取り組みます
- ◆地元産業の再生、インフラ整備に取り組みます
- ◆宅地被害への対策と障がい者の避難所支援を推進します
- ◆仙台市南蒲生浄化センターや市ガス局港工場の早期復旧に取り組みます
- ◆若者の雇用対策、正規雇用の拡大を推進します

現場を走り、市民相談1600件!
～市議1期4年での主な実績～

- 震災によるブロック塀の撤去を公費で可能に!
- 街路灯整備...岩切3丁目、萩野町3丁目、高砂駅蒲生線
- 歩道整備...萩野町1丁目、福室4丁目(通称ザリガニ通り)
- 側溝整備...新田3丁目、岩切3丁目(フェンス整備含む)
- エレベーター設置...苦竹駅、陸前高砂駅、中野栄駅(H24予定)
- バス停留所を設置...新田東1丁目

プロフィール

- 昭和31年 宮城県女川町生まれ 55歳
- 宮城野小・中学校、国南高校を経て東北学院大学経済学部二部卒業
- 東北大学大学院歯学部研究科歯学部顎口腔矯正学分野入局
- 平成19年4月 仙台市議会議員に初当選
- 仙台市議会経済環境委員会副委員長
- 宮城野区町内会連合会相談役
- 日の出親睦会顧問、苦竹町内会厚生部長
- 家族は妻、2男の4人家族。宮城野区苦竹在住



公明党公認
おのぞら利裕

復考・復興・復幸の実現!

住民で考え、興し、住民が幸せな生活を取り戻す

- ・サニーハイツ住人として避難所で過ごしたから考えました。
- ・地域コミュニティを拡充し防災の強化をします。
- ・地域で話し合い、皆が満足する復興策を実現します
- ・サラリーマン感覚でお金の使い方をみていきます!
- ・着なれた作業着で現場に出向きます!!

仙台復興アジェンダ

- 震災徳政令の枠組を創設(二重ローン対策)
- 集団移住促進(浸水・損壊地域対策)
- 放射能から市民を守る
- 脱原発
- 電力供給契約の見直し

略歴

- 昭和41年6月17日生まれ 45歳 午年 双子座 A型
- 埼玉県草加市で小中高と過ごし、平成3年仙台市にきました。
- 下水道資材の営業マンとしてマンホールの中にも入りました。
- 住民組織 サニーハイツ高砂震災復興委員会広報委員
- みんなの党 仙台市議会第6支部(宮城野区)支部長

小野寺 淳一

みんなの党



小野寺 淳一

平成23年8月28日執行
宮城野区選挙区

仙台市議会議員選挙候補者選挙公報

仙台市選挙管理委員会



わたなべ なるひこ
渡辺 公一
民主党

東日本大震災で犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々には謹んでお見舞い申し上げます。

◎一日も早い復旧を目指して

東日本大震災では、特に東北3県の被害が甚大であり、本市の東部地区では津波による家屋の損壊が、西部地区では宅地の崩壊によって、甚大な被害が発生しましたが、国による救済を求め、これからも強く訴えて参ります。

◎地震・津波を見据えた街づくり

宮城県沖地震から33年目の今年、恐れていた大災害が襲って来ました。宮城県沖地震後、本市の防災計画書の内容も何度か改定されていますが、災害発生後、迅速に対応できる態勢を整えるため、一層の努力をして参ります。

◎社会的弱者を守るための態勢づくり

今回の災害でも、社会的弱者が取り残されるケースが問題となつています。地域で生活している方や施設入所者に限らず、避難先の態勢をより一層充実したものに参ります。

◎私の主な役職（議会以外）

東仙台地区社会福祉協議会会長、仙台市立東仙台中学校同窓会長、宮城野区文化振興会長、日本クロアチア友好協会仙台支部長、老人ホーム「暁星園」「バルシア」および「あけの星荘」理事、(財)社の都産業保健会理事、ナサレト幼稚園理事、リトルリーグ東新ヤンキース会長、仙台函科医師議員連盟事務局長、宮城県都市緑化推進議員連盟幹事長、東仙台学区民体育振興会顧問、理容組合宮城野支部顧問、全左国保宮城県本部顧問、仙台育英議員団副団長など



当日、投票に行けない方は
期日前投票

8月**20**日**土**→**27**日**土**

選挙人名簿登録区の区役所・総合支所
午前8:30～午後8:00

アエル 5F
午前10:00～午後8:00



ともに、前へ
仙台



投票
仙台市選挙
マスコットキャラクター
「てとりん」

奥州・仙台
おもてなし集団
伊達武将隊

仙台市議会議員選挙 8月28日(日)

午前7:00▶午後8:00

※一部地域は午後6:00までとなります。

市議選ひとくちメモ www.sendai-senkyo.jp

(3) この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。

救援、復興、原発をどうするのか
被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

- 実行します
- 放射線量のきめ細かい測定
 - 肉・魚・野菜・食品の検査体制の強化
 - すべての子どもの健康調査を実施
 - 女川原発は廃炉
 - 自然エネルギーの活用

放射能から命と健康まもる 原発ゼロ

- 実行します
- 住宅修繕やリフォームに一律10万円助成
 - 店舗、工場の修繕に助成
 - 国保料1人1万円下げる
 - 医療費を中学卒業まで無料に
 - 市立保育所の存続

くらし・福祉を最優先にする復興に

保健師をやってきた原点は「命をまもる」でした。原発事故の影響がとてむ心配です。被災者の生活再建も行政の支援が不可欠です。子どもたちの健康、市民の暮らしを守るため、力を尽します。



日本共産党
元・保健師
ふなやま由美



子どもと若者の未来つくる

松山由美 市議2期。1968年、丸森町生まれ。角田女子高、宮城県総合衛生学院卒。厚生協会長町病院で看護師、保健師、ケアマネジャーに従事。その後、市議に。夫と2人暮らし。西中田在住。

東日本大震災復旧・復興に
両道はガンバリます！

28年間市政にライフワークとして取り組んでいます

- (1) 未就学児対策（幼稚園・保育所等）
- (2) 障害者対策（身体・知的・精神等）
- (3) 議員の定年制と定数の削減
- (4) あすと長町促進（市立病院等）
- (5) 青葉城公園整備促進

私は守ります約束と時間！



自民党公認
りょうどう
佐々木両道

37歳、若い力！新しい風！

議員報酬を半減し、復興財源に!!
議員定数を半減し、
スリムでスピーディーな市議会!!

[平成21年度議会費]
15億3,000万円!

議員は、どうあるべきか

平成22年度、議員一人にかかる年間(報酬)公費は、議長1,910万円以上、副議長1,760万円以上、一般議員1,690万円以上になります。(議員数60名)
今回の震災で、尊い命を失った市民の方やその家族、自宅などの財産を失った方々が大勢います。震災直後は、着の身着のままの生活で不安な毎日を送っていました。
市民が苦しんでいる中、議員は報酬額から月10万円を復興財源にただけでした。市民のリーダーである議員自らの報酬額をもっと、不安な毎日を送っている被災者や被災地の復興財源に当てるという事をどうして決断できなかったのか?とても残念でなりません。

復興に向けた決意

本当に大切な事はなにか!
みんなの心をつなぐ行動の時、元気で助け合う街「仙台」を、
みなさんと一緒に築きましょう。
私が、先頭に立ちます。

及川英樹(おいかわ ひでき) 37才 プロフィール

- 昭和48年12月18日 気仙沼市生まれ、南三陸町育ち。
- 現在、仙台市太白区長町在住。太白区長町南と若林区中倉に整体院を10年経営。家族は妻と子供3人の5人家族。積極的に学校行事に参加。育児に奮闘中。
- みんなの党 仙台市議会第四支部(太白区)支部長



みんなの党公認
ひでき
おいかわ英樹



くまざわ孝雄は誠実に、有言実行します!
たかお
くまざわ孝雄

脱！原発
次世代のために

地域主権でスピーディーな復興!

- ・原発を段階的に廃止することを推進
- ・市民の内部被曝検査体制の確立
- ・食品の放射能検査体制の強化
- ・県から市へ、権限・財源・人間を移譲を要請を
- ・官民の連絡連携を強化・迅速な伝達方法を構築する
- ・非常時の地域間のバックアップ体制構築

- ・行政のムダ削減！復興財源へ繰入!
- ・政務調査費・市役所職員給与一割・議員定数等のカット
- ・海外視察の全面廃止



この度被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

みんなの党
みんなの党

「豊かな太白区!」めざして!

次男は、震災復興に努めます

安全・安心

災害に強い街づくり
● 救急救命体制の充実 ● 総合的な防火・防災力の整備充実

福祉

次代を見こした福祉環境づくり
● 高齢者が自立した生活を続けられる社会の実現
● 特別養護老人ホームの建設促進
● 障害者の方が安心してくらす街づくり
● 安心して子育てができる環境の整備

教育

心豊かでたくましい人づくり
● 学校支援と家庭教育の充実 ● 教育環境の整備

略歴

元中田小・中学校父母教師会会長
元仙台市PTA協議会会長
元中田第二土地区画整理組合副理事長
仙台・福島・山形広域観光連携協会会長
地下鉄東西線沿線調査特別委員会委員
都市整備建設委員会委員

仙台市都市計画審議会委員
仙台市太白消防団団長
社会を明るくする運動中田地区実施委員会委員長
「中田歴史」編さん委員会委員
名取川中流部の環境整備を考える会代表
常盤木学園高等学校後援会副会長



「無所属」
たかお
高橋次男

30才の覚悟-仙台復興の一步先へ-
復興の一步先へ、3つの覚悟

- 被災された皆さんに本当の笑顔が戻るまで、同じ目線で歩み続けます。
例えば瓦礫を片づけ、そこに何か新しいものを作ることを「復興」と勘違いしてはいけないのだと強く思います。被災された皆さんに本当の笑顔が戻るこそが「真の復興」であると思ひ、その日のために全身全霊を傾けます。
- 3月11日以前を超える、新しい「杜の都・仙台」を実現します。
東日本大震災は、これまで準備してきた「想定」をことごとく越えました。この経験をより良い形で次世代に引き継いでいく責任が、私たちにはあると思います。3月11日以前に戻すのではなく、自然と共存共栄した、新しい「杜の都・仙台」を実現します。
- 若い世代として、20年後の仙台に責任を持ち続けます。
仙台復興を実現するためには、すべての世代が力を合わせ、多くの時間をかけて取り組んでいかなければなりません。私は若い世代の責任として、「復興の計画だけ」で終わらせるのではなく、「計画の実行まで」を確実にやり遂げ、20年後の仙台に責任を持ち続けます。



沼沢しんやプロフィール
昭和56年2月24日生まれ / 平成8年 仙台市立南中学校卒業 / 平成11年 東北工業大学高等学校卒業
平成15年 東北学院大学経済学部卒業 / 参議院議員 今野東 元秘書

モバイルサイト
→ QRコードより
アクセスしてください

詳しい情報は、ホームページをご覧ください。www.numachan.com



ぬまざわ
沼沢しんや

復旧・復興を第一義に 前に、一歩進める「生活再建」を

東日本大震災で被災された多くの皆様へ、心からご冥福とお見舞いを申し上げます。さて、仙台市議会議員選挙が実施される事となりました。支持者の皆さんにはこれまでの24年間、ご支持とご支援を賜り誠にありがとうございます。お陰様で元気に市民の暮らし優先、住みたくなる街・仙台を目指しながら、議会ははじめあらゆる機会を通して、精一杯頑張ってきました。

今回の選挙は、東日本大震災の復旧・復興を第一義に考え、一日も早く普通の生活に戻るための「生活再建」に取り組む。また、生命の安全・安心とした防災計画の見直し、原発事故による放射能問題対策、保育所の待機児童問題、高齢者施設不足問題、市営住宅不足、学校のプレハブ教室解消問題等、まだ多くの課題が山積しているのも事実であります。仙台市の財政も厳しい財政事情でございますが、震災関係については、国の支援を最大限求めていながら、早期復興に向けて取組、山積している様々な課題についても生活者優先の取組として頑張る所存でございます。また、本年は仙台市総合計画を策定し、今後10年間の仙台市の街作りが決まる年でもあります。今後も、市民の声を大切にしながら、「平和・福祉・環境・雇用」の21世紀として精一杯頑張りたいと思います。皆様方の変わらぬご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

ひとに優しい街・仙台、住みたくなる街・仙台、
安心・安全な街・仙台に向け頑張ります。



小山 勇朗
社民党公認

この地域をよくする。 震災からの再建と復興を目指して

震災により傷つけられた故郷の再建と復興に向け働かせて下さい。
どうぞ今一度お声がけをお願い致します。

- 震災からの復旧・再建に全力を尽くします。
- 地域経済の回復で住民の生活と雇用を守ります。
- 暮らし安心のまちづくり・福祉・医療を一層充実させます。
- 地方分権の推進と真の地方自治の確立、議会制度改革に挑みます。
- 地域の教育力を高め、自立心・公共心を育てる教育を進めます。
- ボランティア精神が創る安全安心な地域社会をめざします。
- 女性の能力が生かされる地域社会を進めます。
- 自然と共生する環境づくり・バリアフリー社会の創造。

震災関連の取組み等、詳しくは仙台市議会「民主クラブ仙台」のホームページをご覧ください。
<http://www.minshu-sendai.jp>

- 現職**
- 民主党 宮城県連任幹事
 - 仙台市経営戦略会議 委員
 - 仙台市中央卸売市場運営協議会 委員
 - 仙台市議会都市整備推進委員会 委員
 - 仙台市議会都市整備推進特別委員会 委員
 - 仙台市西多賀大東会 会長(トルソー野球場)
 - 仙台市太白消防団(活動9年)
 - 仙台市南地区交通指導員(活動16年)
 - JAPAN KARATE CLUB(本部)顧問
 - 仙台市議会議員選挙対策委員会 委員長
 - 仙台市川崎町行政協議委員会 常任委員 一他
- 活動歴**
- 自由党 宮城県連任幹事
 - 仙台市議会企業委員
 - 仙台市議会市民教育委員
 - 仙台市議会少年化子育て推進特別委員会 副委員長
 - 「仙台アンバー」創設推進委員 幹事
 - アイスアリーナ建設促進議員連盟 庶務幹事
 - 第29回七夕花火実行委員長(仙台JC)
 - 太白区コミュニティフォーラム21 幹事
 - 大野田小PTA副会長
 - 大野田小PTA代表
 - 南大野由喜祭り実行委員長
 - 高宮南祭り実行副委員長

1965年(昭和40年)8月16日 仙台市高沢生まれ。
西多賀幼稚園、仙台市立西多賀小中学校、宮城県立北高等学校卒業、東北学院大学卒業。大学在学中よりNHK仙台FMラジオ「夕べのひととき」のパーソナリティを担当。損害保険会社勤務を経て、平成11年4月仙台市議会議員選挙に初挑戦、僅差で次点惜敗。平成15年4月仙台市議会議員選挙に自由党から初当選。平成19年4月再選。
現在、仙台市経営戦略会議委員をはじめ各方面にて積極的に活動展開中。

横田 まさと 選挙事務所
〒982-0036 仙台市太白区富沢南1丁目28-1
TEL(022)308-4451 FAX(022)308-4452
<http://www.yokotamasato.com>

携帯用HP是非ご覧ください。
一部機種では対応していない場合があります。予めご了承ください。



横田 まさと
民主党公認
日本新の会推薦

復興に向けてともに前進!

子育て支援

幼稚園の3歳未満児保育所や保育ママによるミニ保育所の設置などをすすめるほか子供の医療費制度を拡充(通院を小3まで、入院を中3まで)、児童クラブ開設時間の延長

議会改革

政策立案能力を高め、市民に開かれた議会づくりに向け議会基本条例の制定をおこなう、市民2万人に1人の議員定数に削減

人づくり

次世代を担う子どもたちが、個性にあふれ、心豊かで、より良い教育環境の中で学んでいくことができるよう整備を進める

安心安全にむけて

放射線対策として農畜産物の徹底した調査と学校、幼稚園、保育所、公園など子供のいる場のモニタリングの徹底

復旧・復興にむけて

被災地宅の復旧について、国策の早期導入と本市独自の支援策の創設
地域産業の復興のため企業立地助成制度の拡充と融資制度の充実強化
地元企業の事業連携に対する助成制度の創設
小売サービス業の事業再開支援体制の充実
被災農地の早期復旧

鈴木ゆうじプロフィール

昭和26年3月2日仙台市太白区鉤取生まれ。仙台市西多賀小学校、中学校、仙台高等学校卒業、東北学院大学経済学部を卒業。昭和48年仙台市役所に採用。平成7年4月仙台市議会議員に初当選。現在四期。

- 会派新しい翼幹事長
- 仙台市監査委員
- 宮城県バドミントン協会副会長
- 仙台市バドミントン協会副会長
- リトルシニア仙台太白チーム会長
- 茂庭台少年剣道クラブ・養志館顧問
- 茂庭台ライオンズチーム顧問
- 少年野球太白リーグ顧問
- 仙台市武術太極拳連盟会長
- 宮城県理容生活衛生同業組合顧問 など



鈴木 ゆうじ
無所属

再挑戦! ノー選挙カー

復旧を急ぎ、復興を共に成しとげる。

1. 『子供への放射線被害を少なくする。』
放射線量監視体制強化、土壌除染対策を進める。
2. 『被災住居に支援を円る。』
被災住宅、マンションの支援拡大。団地再生。
3. 『失業者を減らし、実年者を活用する。』
企業の誘致、実年者の雇用の場を創る。
4. 『こわい町はイヤだ。』
震災・防災・路上犯罪対策強化。e-安心対策。
5. 『市議会議員の数が多すぎる。』
議員定数、報酬削減、政務調査費廃止。

東日本大震災ブログ『あかまなぶの部屋』で検索を

赤間 学

- 1948年4月2日生 大郷町出身 粕川小、明星中卒
 - 仙台第一高卒:生徒会議長、国体出場(走幅跳、短距離走)
 - 弘前大学・農卒:弘前大学フィルハーモニー管弦楽団OB会長
 - 若葉建設(株)、学塾、(株)サムシング、他勤務。
 - 地域活動:泉崎南町内会元会計・福祉厚生・防災対策部長
- 選挙事務所(自宅) / 泉崎一丁目18番35号 ネオハイツ泉崎106号
連絡先 / 電話: 080-5577-2342 Eメール: nbk10022@nifty.com



赤間 学
無所属

せんだい復興の原動力に!

この度の東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。さとう和子は、一日も早い被災者の生活再建と、復旧・復興を目指し、次の3項目をはじめ総力を挙げて取り組んでまいりました。

- 『選挙カーを自粛』し、選挙公費を復興財源に!
- 『仮設住宅の総点検運動』を展開、改善を要望!
- 『放射線対策』を進め、モニタリングと測定値公開を開始!

さとう和子のお約束
私の取り組む政策テーマ

1. 震災の教訓を風化させない施策の推進
2. 議会改革の推進
3. 子育て支援の充実
4. 雇用環境の改善
5. 介護対策・高齢化対策の推進

さとう和子 プロフィール
●昭和33年 10月31日生まれ ●昭和46年 仙台市立遠見塚小学校卒業
●昭和49年 仙台市立南小泉中学校卒業
●昭和52年 仙台市立仙台女子商業高等学校卒業
●昭和52年 国分(株)入社 ●昭和60年 同退社
●夫・1男・1女・母の5人家族



公明党公認 仙台市議会議員候補(新人)
さとう 和子

がんばる市民のサポーター 岡本 あき子

被災者の生活再建への取り組み強化

- 津波・宅地被害の被災者救済策の拡充。
- 仮設住宅でのコミュニティ形成。
- 長期にわたる「心のケア」の実施。

子どもたちの力を信じ、子どもを守るお父さんお母さんへの応援

- 放射能測定の強化と情報公開の徹底。
- 子どもたちの「心と身体」のケアの継続。
- 震災時の中学生・学生の活躍を評価し、今後もまちづくりの力に。
- 震災を忘れるのではなく、乗り越える力となる教育を。

「より強い市民・仙台市になる」まちの復興

- 地域防災計画を見直し、減災・災害発生時の対応の見直し。
- マンションの自主防災を含め、市民防災力の強化。
- 支えあいの活動の強化。
- 女性、高齢者、障がい者の視点での防災・生活再建へ。
- 情報力を生かしたまちへ。

まちの復興から市民の元気へ

- 地元商店街の貢献の評価。
- 地元中小企業への支援。
- 自然エネルギーの拠点へ。
- 環境に配慮した生活への見直し。



民主党公認 仙台市議会議員候補
岡本 あき子

さあ!復旧・復興 仙台 前へ前へ 明日に!

実行します

- 今後5年間で仙台的復興計画を確実に進め、新次元の防災・環境都市を創造し、環境と調和した新しい視点のまちづくりをめざします。
- 市民のための病院として救命・救急・子ども等の医療を充実した地域中核の新・仙台市立病院の建設をします。
- 国際センター周辺を学術・文化・歴史・観光の交流拠点として整備します。
- 高齢者を地域で支えあう仕組みと安心して子を産み育て、暮らすことができる社会をめざします。
- 待機児童ゼロの実現と幼児保育の拡充をします。
- 議会改革と行財政改革2010を確実に推進します。
- 商都仙台的活性化と商店街支援施策の拡充を推進します。
- 「あすと長町」「富沢駅周辺」「太子堂・諏訪町地域」のまちづくりを促進します。
- 生活密着型の地域循環バスの導入を促進します。

皆さんとともに、「ここに住みたい」そう思える市政をめざします。

お一人おひとりの心をこころとして、私は全力を尽くします。

●主な経歴

- 仙台市議会議員(5期) 会派 新しい翼 会長
- 仙台市連合町内会会長 副会長
- 太白区災害対策総合検討委員会 委員長
- 太白区社会福祉協議会 会長
- 広瀬川灯ろう流し・光と水のコンサートのタベ 大会会長
- 仙台市小中学校PTA連合会 会長
- 仙台市長町小・中学校PTA 会長
- 長町中学校区青少年健全育成会 会長



かきめま
柿沼としかず
無所属

実行力で復旧、復興の先頭に立ちます

- ① 災害に強いまちづくりを一層進め、仙台の再生を図ります。
- ② 「観光特区」などで地域経済の再生を図り、雇用拡大、中小企業支援に全力をあげます。
- ③ 地域コミュニティを大切に高齢者、女性・若者が生き生きするまちに、さらに発展させます。

脱原発のエコタウン仙台を作ります

- ① 自然エネルギー中心のまちづくりをすすめます。
- ② 子どもたちを放射能汚染から守るため全力をあげます。
- ③ 放射能汚染対策徹底のためあらゆる市民生活に目配りします。



●1950年(昭和25年)4月27日伊達家のふるさと福島県伊達市生まれ、父は宮城県丸森町出身、山木屋小・梁川中・保原高・東北学院大卒業後、自治労宮城県本部に入局。1995年4月初当選し、現在4期目。議会では健康福祉常任委員長、環境緑化・子育て支援調査特別委員長などを歴任。スポーツ市議の会幹事長、仙台フィル楽友会幹事など。

●所属党派 社民党仙台市議団幹事長

●趣味 旅(歴史探訪)、ソフトボール、釣り、古書探し、酒と語り

●モットー 誠心誠意、初心忘れるべからず



おおつきまさひろ
おおつき正俊

議会改革!

- もっと身近な、議論する議会へ!
- 議会改革から財政改革を始めよう

真に市民の代表としてのトコトン真剣な議会の実現のために頑張ります

- 議員報酬削減、市民感覚の報酬を!
- 政務調査費は透明性のある形へ
- 費用弁償はゼロへ
※現在は、議会・委員会等出席の場合、1日毎5,000円が支払われています。
- 議員年金はなしへ
- 議員定数30名の実現
- 自ら範を示し財政改革を進めよう!

この度の大地震からの復興には行政改革が不可欠です

●復興防災局の新設を
市民の安心・安全な暮らしを実現していくには、市民の立場に立ち、柔軟・迅速な対応が出来る、本腰で進む組織改革が必要で、新たな防災対策も合わせた復興防災局を。

●財政改革の柱として、地下鉄・バス・他交通機関の連携で年間数十億の赤字解消をめざします



野田 ゆたか

野田 ゆたか プロフィール

- 62歳 1男2女の父親
- 仕事は電気にかかり30年
- 荒町小学校、愛宕中学校
- 仙台商業高等学校
- 高崎経済大学(中退)
- 長町南小元PTA会長
- 法人会、商店街、町内会役員

★安心・安全・元
気とやさしさ
あふれる仙台へ
全力をつくし
ます!!

せんだい復興の原動力に!

この度の東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。鈴木ひろやすは、一日も早い被災者の生活再建と、復旧・復興を目指し、次の3項目をはじめ総力を挙げて取り組んでまいりました。

- 『選挙カーを自粛』し、選挙公費を復興財源に!
- 『仮設住宅の総点検運動』を展開、改善を要望!
- 『放射線対策』を進め、モニタリングと測定値公開を開始!

鈴木ひろやすの誓い 仙台の復興と発展に取り組みます!

- 津波情報伝達システムの内陸部への増設を目指します
- 防災拠点となる防災センターの整備を目指します
- 地域における高齢者や要支援者への見守りネットワーク確立
- 既存道路見直しと再整備による安全性の高い道路整備
- 商店街活性化に向けた基盤整備(住民が共に支え合う街づくり)



鈴木ひろやす プロフィール

●昭和37年 仙台市太白区生まれ ●昭和55年 宮城県工業高等学校(電気科)卒業を経てパナソニック(株)へ入社 ●昭和61年~62年 青年海外協力隊としてスリランカにて家電製品の技術指導

●平成15年仙台市議会議員に初当選 現在2期

●妻、3男の5人家族 ●趣味:サッカー、読書



公明党公認
すずき
鈴木ひろやす
仙台市議会議員候補(2期)

ともに、前へ 仙台。

当日、投票に行けない方は
期日前投票
8月20日(土)→27日(土)

選挙人名簿登録区の区役所・総合支所
午前8:30~午後8:00

アエル 5F
午前10:00~午後8:00

仙台市選挙マスコットキャラクター「てとりん」

奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊

仙台市議会議員選挙 8月28日(日)

午前7:00▶午後8:00 ※一部地域は午後6:00までとなります。

市議選ひとくちメモ
www.sendai-senkyo.jp

救援、復興、原発をどうするのか 被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

市議として16年、これほど人と人との絆(きずな)の大切さを実感したことは、ありません。被災者を救済し、生活再建を支援する政治、温かいまちづくりに全力をあげます。

生活再建こそ復興の土台

- 国保料1人1万円下げる
- 医療費を中学卒業まで無料に
- 市立保育所の存続

原発ゼロ。自然エネルギーへ

- すべての子どもの健康調査を実施
- 女川原発は廃炉
- 自然エネルギーの活用

●市民の願い実現に粘り抜く

嵯峨サダ子 市議4期、日本共産党仙台市議団副団長。1948年、大崎町田尻町の農家に生まれる。涌谷高校卒業後、仙台のデパートに勤務。新日本婦人の会太白支部事務局長など歴任。夫、2男2女は自立。



さがさただ子
日本共産党

とにも創ろう！誇れる郷土

- 復興の基本は地域住民の参加。生活再建、雇用安定、生活環境の向上を基本に、都市整備を促進します。
- 市民一人ひとりが大切にされる市政の実現をめざします。
- 地方分権を推進し、住民自治を追求します。
- 平和で豊かな社会を創るため、日本国憲法を護ります。

今が街復興の起点

将来、『あの震災の時から地域が協力し合い、誇れる街を作り上げた』と話ができるよう、今をその起点にしたいと決意しています。生活再建を基本に、農地の基盤整備、被災地域の都市計画など喫緊の課題を始め、若林区、そして仙台的復興のため、市政の場で全力をあげ奮闘いたします。



あいざわ
相沢
かずのり
和紀

岡征男のめざす100万都市仙台は

■ 新次元の防災・環境都市を創り、地域重視の寛容と未来性に富んだ **一生住みたいまちに!**

■ 分野毎の重点公約

- 震度7強に耐え得るまちづくり・津波には多重防衛と逃げ方の習得
- 荒井地区の区画整理事業の迅速化で円滑な集団移転
- 早期の排水機場復活と農地の基盤整備で特化した米作り
- 地下鉄東西線開通で地元商工業の振興と循環型の街 若林を
- 予防介護の充実と介護保険制度の施策展開
- 子は宝、子育ての多彩な支援策
- 教育は学力向上と人間形成に
- 道路など地域の生活環境整備

ともに、前へ仙台・若林

一日も早い復興に力を尽くします。

One for all All for one (ラグースピリット) 岡征男

■ 座右の銘「切磋琢磨」 ■ 信条「一人は皆のために 皆は一人のために」

議会経歴

- 第46代仙台市議会議員
- 総務財政常任委員長
- 議会運営委員長 7期目

市関係の現在

- 仙台市中央卸売市場運営協議会委員長
- 仙台市都市計画審議会委員

主な現職

- 仙台市障がい者スポーツ協会々長
- 仙台歯科医師議員連盟副会長
- (財)仙台市障がい者福祉協会顧問
- 市生活衛生同業組合連協顧問 (美容・理容・クリーニング等)
- 興ラグビーフットボール協会参与
- 河原町商店街振興組合相談役 等 昭17.9.23生 天秤座 法政大中退

実行力と責任感



おか
岡
い
征
く
男
お
無所属

減災先進都市宣言

私のプロフィール
昭和35年1月21日 南小泉生まれ

学歴

- 仙台市立遠見塚小学校卒業
- 仙台市立南小泉中学校卒業
- 私立仙台育英学園高等学校卒業
- 東北学院大学経済学部商学科卒業

職歴

- 協同組合日専連仙台会入局
- MSプランニング代表取締役

活動

- 仙台市南地区交通指導員
- 南小泉分隊分隊長在籍26年
- 仙台市若林区テニス協会理事長
- 猫塚古墳ねごまつり事務局長
- 水都わかばやし区民の会会員
- 若林区まちづくり倶楽部五期生
- 和太鼓めとう会会員
- 社団法人倫理研究所 仙台宮城野倫理法人会幹事

あたららしいまちづくり、
ひとつづくり。
あなたの出番です。

- 人も家も流されない災害に強いまちづくりの推進
- 他都市との強い絆づくりによる、人員と機能のバックアップ体制づくり
- 個性と存在価値を大切に、安心できる居場所づくりでコミュニティの再生
- 防災未来センター設置で、減災教育・防災専門家養成・災害支援の拠点づくり
- 多彩な魅力を持つ、若林区の観光副拠点構想の推進
- 放射能汚染不安解消のための、情報開示と広報力の強化
- 雇用の創設で安定した暮らしづくり



すが
わら
まさ
かず
菅原
まさ
かず
正和

責任世代 あなたの力になります!

行動する! 実現する! **働き盛り52才**

被災者の生活再建と被災地の復興に全力

- **行政改革** 行政改革を断行 たらしまわしをなくす
- **安全・安心** 地域防災体制の再構築 子育て施策の充実
- **福祉・医療** 必要な人に必要な福祉 救急医療体制の整備拡充
- **活力** 環境・新エネルギー、観光産業の強化 次世代型農業の創造

私の想いを聞いてください

〈街頭演説・対話集会の場所〉

	15時~	16時~	17時~
8/19-21-23-25-27 (奇数日)	荒井 ヤマザワ前	大和町 デザント前	遠見塚 ヨーク前
8/20-22-24-26 (偶数日)	連坊小路 東漸寺北側	若林区役所前 北側	上飯田 モリヤ前

NO! 選挙カー 復興支援に

- 車を走らせながらの連呼をしません。
- 公費負担を求めません。
- 原点到り返り政策を訴えます。



さ
とう
まさ
あき
佐藤
まさ
あき
正昭
自民党公認

救援、復興、原発をどうするのか

被災者の声で政治を動かす選挙にしましょう

福島がずえ市議が県政に挑戦するのを受け、20年間守り続けてきた福島さんの議席をなんとしても引き継ぎます。仙台と若林の復興に、自分の未来をかけて、がんばります。

放射能から命、健康まもる

- 原発ゼロ** 実行します
- 放射線量のきめ細かい測定
 - 肉・魚・野菜…食料品の検査体制の強化
 - すべての子どもの健康調査を実施
 - 女川原発は廃炉
 - 自然エネルギーの活用

生活再建こそ復興の土台

- 住宅修繕支援** 実行します
- 住宅修繕やリフォームに一律10万円助成
 - 若者の雇用を増やす
 - 国保料 1人1万円下げる
 - 医療費を中学卒業まで無料に
 - 低家賃の復興住宅の建設

市政に **“あかり” 灯します**

1985年、仙台市生まれ。荒町小、五橋中、宮城二女高(現仙台二華高)、早稲田大学卒。みずほ銀行に勤務し、中小企業の融資を担当。2010年春、同銀行を退職。現在、日本共産党若林区くらし・雇用・経済対策委員。母は、前回の県議選をたたかった庄司もと。



日本共産党
庄司
あかり
26歳

仙台再生 とともに前へ

復旧・復興に全力を尽くします

- プロフィール
- 昭和二十六年五月 仙台市に生まれる
 - 附属小学校 附属中学校、仙台二高、法政大学卒業
 - 平成三年 仙台市議会議員に初当選
 - 現在 仙台市議会議員(市民教育委員会、東西線特別委員会)
 - 民主党東遼 幹事長代理
 - 南小泉体育振興会 副会長
 - 古城コミュニティ市民委員会 顧問

- めざしますー私の政策
- 被災者や市民の声を反映した復興計画を速やかに策定するとともに、計画は議会の議決事項と全面的に見直し、改めて災害に強い街づくりを進めます。
 - 東部地区の再建の要となる集団移転を、被災者の負担を抑えながら進めるため、国に強力な財政支援を要請します。
 - 地元中小企業への支援強化、市内への企業誘致、新産業の育成など、行政支援、融資制度や保証制度のため、税制の一層の優遇、各種の行政支援を推進します。
 - 観光産業の振興のため、市内の観光資源の再整備、都市としての魅力向上、シティーセールスの強化、広域連携による観光ルートづくりを進めます。
 - 高齢者や介護に対する支援制度の充実を推進します。
 - 若林区障害者福祉センターを実現
 - 荒町市民センター前にバスを新設
 - 南小泉茂庭線に横断歩道と信号機を設置
 - 連坊コミュニティ消防センターを建設
 - 沖野二丁目バス停前に横断歩道を整備
 - 市営バス古城線に午前九時台の便を復活
 - 井土浜街道(今泉橋)の塗装を塗り替え
 - 南鍛冶町集会所の改修を促進
- 主張しましたー議会質問
- 集団移転事業の負担軽減
 - 被災者等の雇用確保
 - 待機児童ゼロへの取り組み
 - 若林警察署・実現への協力
 - 定住人口増加への努力
 - 行政改革推進への決意



き
むら
かつ
よし
木村
しゅう
こう
勝好

(1) この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。

未来の仙台のために 本気!

安心して住めるまちづくりに本気!

- ・地域防災の基盤強化をはかり、地域との対話による安心・安全なまちづくり
- ・犯罪の無い安全なまちづくり (若林警察署の早期実現に取り組みます)

自立できるひとづくりに本気!

- ・仙台独自の地域色のある教育の充実と子育て環境の向上
- ・高齢化社会を向き、安心して生活や介護できる環境づくり

元気なまちづくりに本気!

- ・地下鉄東西線の開業にむけ地域の特性を活かした市街地形成を推進する
- ・バス路線を再編し地下鉄東西線開業に向け結節機能を強化します

未来につなげる都市づくりに本気!

- ・厳しい財政状況を踏まえ行政基盤を強化し未来にふさわしい都市(仙台)をつくります
- ・未来に残せる地方自治確立の為、議会制度改革に挑みます

防災・防犯対策

教育と福祉

地域活性

未来へ



菅原 けん

39歳

PRFILL

昭和47年3月8日生まれ
趣味 ●つり、サッカー、キャンプ、若林区での食べ歩き
身長 ●177cm 体重 ●78kg

仙台市議会

- 東西線沿線整備調査特別委員会 (H19・H20・H22 現在)
- 経済環境委員会 副委員長 (H20)
- 健康福祉委員会 副委員長 (H21)
- 子育て支援調査特別委員会 (H21)
- 公営企業委員会 (H22 現在)

平成19年仙台市議会議員選挙 初当選

とことん現場主義。 働く元自衛官!

- ① 危機管理のプロの力を発揮した防災・減災対策
- ② 次世代のために世界に誇るモデル都市を創生
- ③ 子どもたち、孫たちが誇りと希望を持てる教育
- ④ 東北経済を力強くけん引する産業の振興
- ⑤ 農業を再生し、安全安心な食の確保



菊地 たかよし

自由民主党公認 43歳

菊地 たかよし プロフィール

業/H5～陸上自衛隊入隊後、第一線部隊(秋田・多賀城)、S43・仙台市七郷地区生まれ/S56・仙台市立七郷小学校卒業/S59・仙台市立蒲町中学校卒業/S62・宮城県仙台第一高等学校卒業/H5・東北学院大学(法学部)卒業

業/H5～陸上自衛隊入隊後、第一線部隊(秋田・多賀城)、東北方面総監部(仙台)、防衛省陸上幕僚監部(市ヶ谷)等で勤務/H22・2等陸佐で退官
趣味・芸術鑑賞、ジョギング、剣道、銃剣道、神社仏閣巡り

せんだい復興の原動力に!

震災のあった、3月だけで避難所に105回訪問、震災相談60件!

一人の声を大切に

- 「選挙カーを自粛」
- 「仮設住宅の総点検運動」
- 「放射線対策を急げ」
- 「住宅の早期復旧」



きくち 昭一

公明党公認 しょういち

きくち昭一のプロフィール

昭和二十五年十月一日名取市関上生まれ。六十歳
関上小・関上中・国立仙台電波高等学校卒業。
船舶関係企業に勤務、十七年間、営業所長を務める。
平成十一年仙台市議初当選、現在3期
都市整備建設委員、都市計画審議委員、議会改革委員。
大和町5丁目町内会顧問。
家族：妻と二人家族。若林区大和町のマンション住まい。

当日、投票に行けない方は

期日前投票

8月20日(土) → 27日(土)

選挙人名簿登録区の区役所・総合支所
午前8:30～午後8:00

アエル 5F
午前10:00～午後8:00

ともに、前へ 仙台



投票

仙台市選挙マスコットキャラクター「てとりん」

奥州・仙台 おもてなし集団 伊運武将隊

仙台市議会議員選挙 8月28日(日)

午前7:00 ▶ 午後8:00

※一部地域は午後6:00までとなります。

市議選ひとくちメモ www.sendai-senkyo.jp

(2) この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。